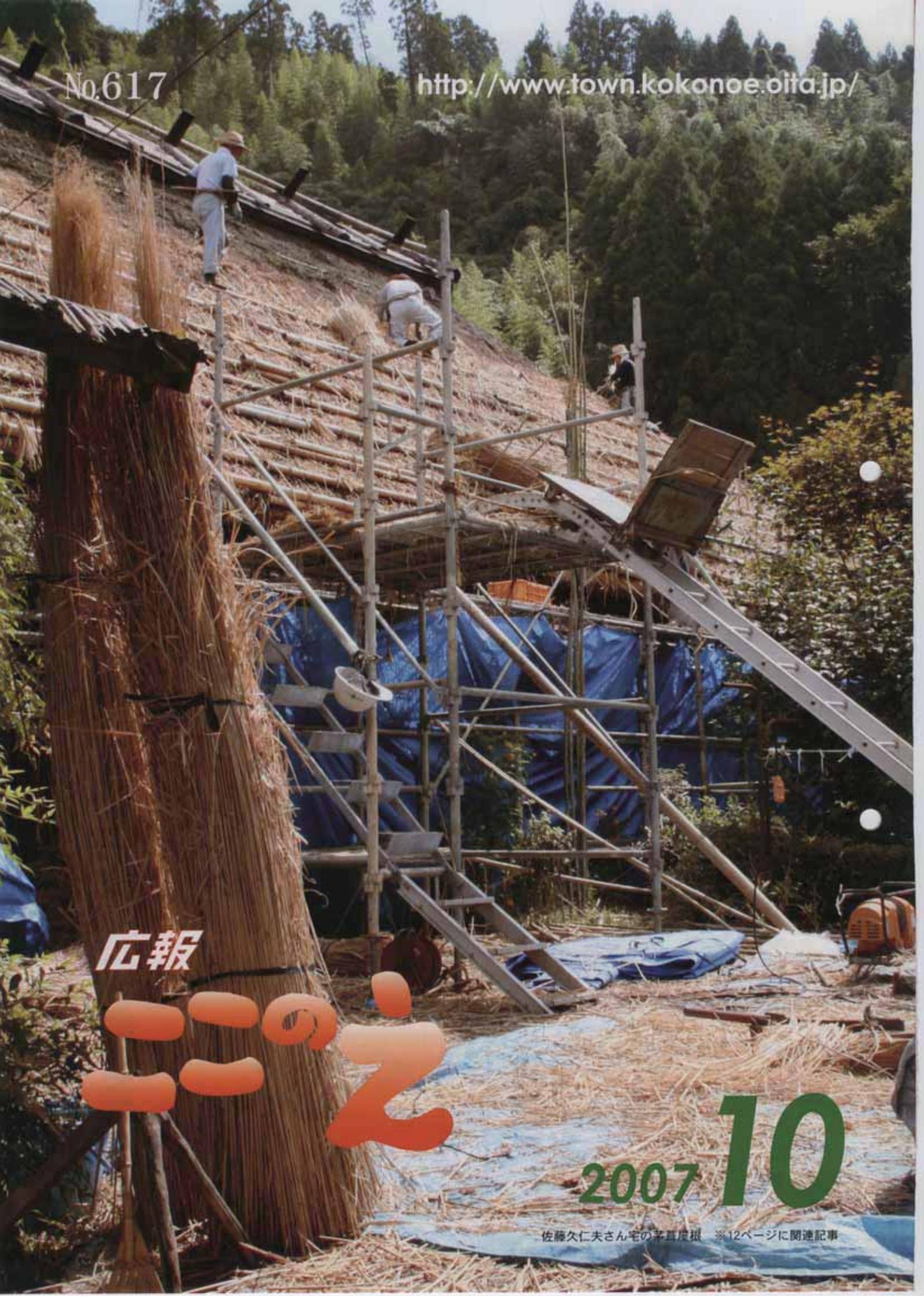


No.617

<http://www.town.kokonoe.oita.jp/>



広報

三三三

2007 10

佐藤久仁夫さん宅の茅葺屋根 ※12ページに関連記事

どうなる？
どうなる？
どうする???

将来の九重町

九重町学校再編整備計画

九重町における

小・中学校の適正規模の基準

平成17年7月26日に「九重町学校再編検討委員会」が設置されてから、様々な検討がされてきた、九重町の学校再編問題。今年5月には教育委員会の素案がまとめられ、その後も、学校再編ワーキングチームにおいて財政計画や町の諸計画との整合性、財政効果等を中心に検討し、その結果、町並びに町教育委員会の素案がまとめられました。

(2) 中学校は、町内4中学校を1中学校に統合する。

3) 統合する中学校の候補地

既存施設の有効活用と財政運営において最小の経費で建設できる九重町役場・九重活きいきランド周辺を候補地とする。

4) 通学対策

中学校統合に伴う、生徒・保護者の負担を軽減するため、4km以上の通学距離生徒に対して、スクールバスを運行する。

統合計画

1) 計画の期間

平成20年度を計画の初年度とする。

2) 統合計画

(1) 小学校は、中学校の統合時に旧4町村1校に統合する。

小学校の地区1校については、野矢小学校を野上小学校に統合し、

現在地の野上小学校として運営する。また、淮園小学校と南山田小学校を統合し、現在地の南山田小

学校として運営する。

学校統合の目的

児童・生徒数が減少するなかで九重町における適正規模を確保することにより、子どもたちに充実した教育活動を保障し、学習指導要領に沿った教育の公平性を確保・維持する。

【教育内容の充実】

- 1) 活力ある学校づくり
- 2) 学力の向上
- 3) 学校運営の効率化

【学校施設の整備充実】

- 1) 安全・安心な学校づくり
- 2) 高機能、多機能な環境整備

5) 統合中学校の建設計画

スクールバス運行計画

地区	台数	説明
東飯田地区	2台	
野上地区	1台	野矢校区児童が同乗
飯田地区	3台	1台は乗り継ぎ。小学校スクールバスとして利用。
南山田地区	1台	淮園方面のみ。栗野方面は東飯田バスに乗車可。

年度	内容
平成21年度	プロポーザル (提案方式)
平成22年度	設計 (基本設計・実施設計)
平成23年度	本体工事等
平成24年度	本体工事等
平成25年度	統合中学校開校

■中学校生徒予定数（平成19年度～平成25年度）

年度	学 校 名				計
	東飯田	野上	飯田	南山田	
平成19年度	76	71	85	85	317
20年度	82	73	83	91	329
21年度	84	73	77	91	325
22年度	83	75	61	92	311
23年度	70	65	59	74	268
24年度	68	72	50	68	258
25年度	58	58	48	63	227

平成25年度の各学校毎の内訳は？

学 年	学 校 名				学年計
	東飯田	野上	飯田	南山田	
1 年	17	14	14	24	69
2 年	23	28	16	22	89
3 年	18	16	18	17	69
学校計	58	58	48	63	227

※平成19年5月15日現在の住民基本台帳より抽出

学校統合に伴う財政効果等

中学校統合に伴う財政効果は、現

統合せ、このような機能をもつ校舎・体育館・運動場で利活用が可能な施設については、地域の意見を反映した「利活用（処分）計画」を行政総体で策定し、地域の活性化、地域振興を図る。

6) 学校跡地の有効活用と地域の活性化
 学校は、地域に開かれた生涯学習、スポーツ等の活動拠点としての役割を担い、非常災害時には、地域住民の応急避難場所としての役割も果たしてきた。地域住民にとって、その立地は非常に馴染み深いものがあり、人々が集まり、学び交わる下地があるといえる。

小中一貫教育について

小中一貫教育については、その目的や趣旨から、地域に学校を残すための手段とはならないこと、また、小学校1校という条件設定を満たすためには、施設整備や通学などの運営面で多額の投資が必要になることから現時点における導入は困難と判断した。したがって、小中一貫教育については、国の制度改革等の動向を見据えながら、今後の検討課題とする。

状況4中学校を存続し、大規模改修した場合と1校統合の場合を比較検討すると、約1億1千万円の効果がある。しかし、統合の場合、施設運営費の内、管理費・振興費・施設費では効果がみられるが、バス運営費が新たに毎年約1千3百万円発生する。



■財政的には？

①現状の場合【4中学校計】

(単位：千円)

	施設運営費				計	体育館改修費		校舎改修費		計
	管理費	振興費	施設費			耐震診断	耐震補強等	耐震診断	大規模改修	
現状合計	27,457	18,505	3,708		49,670	7,460	80,000	10,500	1,386,989	1,484,949

②統合の場合【4中学校計】

(単位：千円)

	施設運営費					体育館改修費		校舎改修費		計
	管理費	振興費	施設費			耐震診断	耐震補強等	耐震診断	大規模改修	
4中学校計	0	0	0		0	7,460	80,000	10,500	0	97,960
	施設運営費					スクールバス事業費		学校新築費		計
	管理費	振興費	施設費	バス運営費		バス購入費	校舎	プール		
このえ中学校	9,939	14,163	1,458	37,338	62,898	70,000	1,099,782	87,330		1,257,112
統合合計	9,939	14,163	1,458	37,338	62,898	7,460	150,000	1,110,282	87,330	1,355,072

現状の場合と統合の場合の対比

対 比	-17,518	-4,342	-2,250	37,338	13,228					-129,877
-----	---------	--------	--------	--------	--------	--	--	--	--	----------

効果は？

18年度決算

歳入75億8516万円

前年から1.5億円増え（2.0%増）、75.8億円となった歳入。町税では、定率減税の廃止に伴い個人町民税は7.9%伸びたものの、法人税や固定資産税などが落ち込んだことにより、全体で4.5%の減。使用料及び手数料は大吊橋入場料（4.6億円）で、前年から4倍近くの伸びとなりました。

*（ ）内は構成比

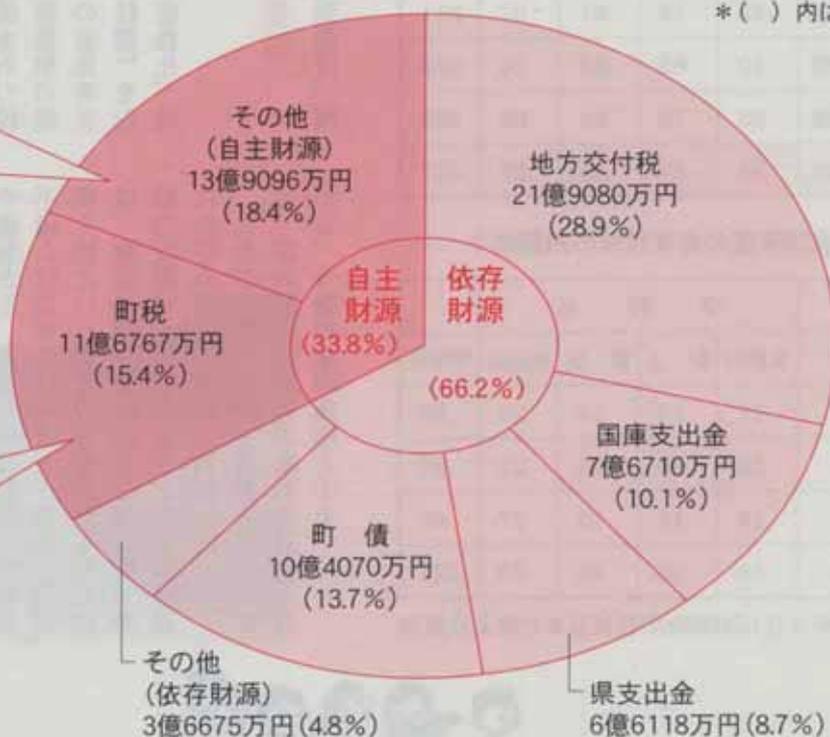
会計

●その他(自主財源)の内訳

分担金・負担金	6264万円
使用料・手数料	5億7625万円
財産収入	9428万円
寄附金	2168万円
繰入金	2億9801万円
繰越金	2億3856万円
諸収入	9954万円

●町税の内訳

町民税	2億7410万円
固定資産税	7億7802万円
軽自動車税	2667万円
町たばこ税	5545万円
入湯税	3343万円



大吊橋の効果は？

まずは入場料収入。オープンから5ヶ月間で4.6億円となりました。大吊橋管理費などは新たに発生しましたが、大吊橋分の公債費の繰上償還も行うなど、当初の見込みを大きく上回る収入を得られたため堅実な財政運営を行っています。

また、施設整備や借金返済だけでなく、19年10月より新たに『児童医療制度』を開始するなど、町民に対するサービスの充実にも一役かっています。



特別会計

特別会計はこれまでの6つの区分に加え、18年度から新たに『介護サービス事業（NOTE→）』が新設されました。特定の事業を行う場合に、特定の収入をもってその事業にあてるため、一般会計と区分して経理する必要があります。



会計名	歳入	歳出
国民健康保険	14億9455万円	14億8518万円
水道	2億249万円	1億8976万円
同和住宅資金貸付事業	88万円	78万円
飯田高原診療所	8359万円	8323万円
老人保健	14億4882万円	14億4882万円
介護保険	11億4277万円	11億2785万円
介護サービス事業	2291万円	2273万円

NOTE 介護サービス事業とは、介護予防支援を受ける人たちのための事業で、そのサービスを受けるためのケアプランの作成を行ったりするものです。九重町では、ケアマネージャーや保健士、介護福祉士がその業務を行っており、介護保険を受ける前の、予防の段階の事業として位置づけられています。

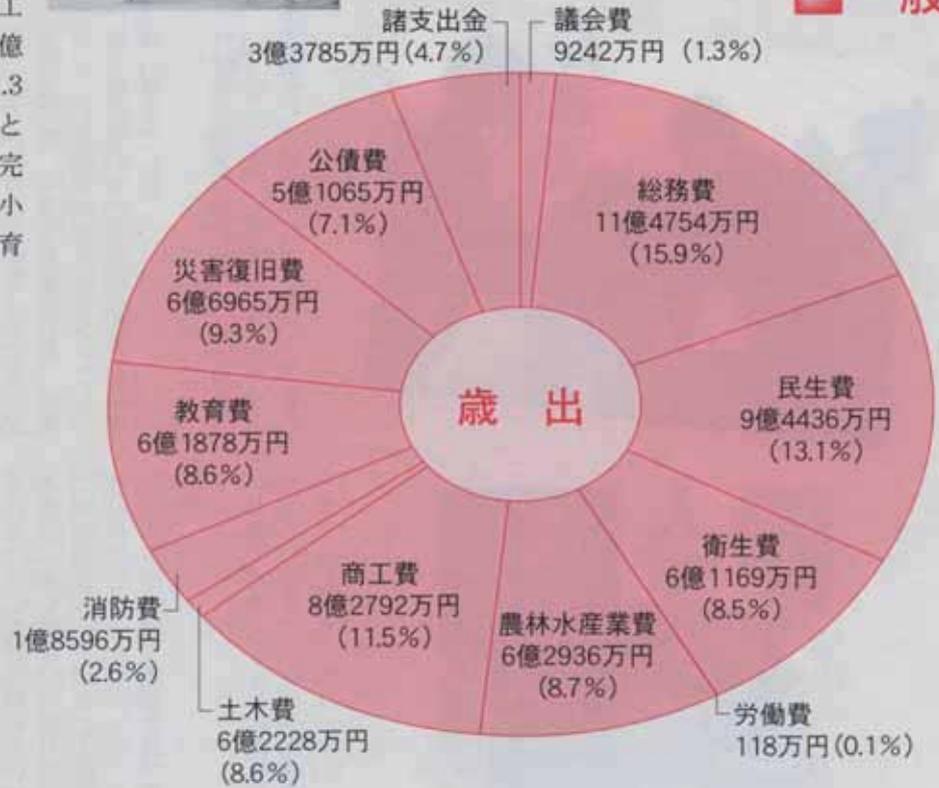
歳出71億9964万円

気になる大吊橋 九重町平成

歳出総額は前年と比べると1.2億円増えています(1.7%増)。増えたものとしては、地域イントラネット基盤施設整備事業(2.0億円)、大吊橋管理費や鳴子川渓谷周辺整備事業などの商工費(2.8億円)、災害復旧事業費(2.5億円)、大吊橋分の町債の繰上償還(1.3億円)などがあげられます。逆に減となったものは、恵良住宅建設事業の完了に伴う土木費(5.1億円)、南山田小学校大規模改造事業の完了に伴う教育費(2.4億円)などです。



■ 一般



県内では?

経常収支比率(全国平均90.3%)については、大分県全体では92.5%で、0.2%の減となりわずかながら改善されましたが、九重町を含む七市町村で前年度より悪化しました。引き続き経費の節減等を行う必要があります。公債費負担比率については県全体では19.1%であり、1.0%悪化しました。



公債費負担比率は大幅に伸び

「公債費負担比率」は一般財源の総額に占める、その年に返済する借金の割合を示すものです。経常収支比率と同様低いほどよいとされています。昨年、一昨年に比べ3%以上増加しています。一見、財政状況がとて悪化しているように思えますが、これは町債(借金)の繰上償還を実施したためです。(繰上償還を実施しなかった場合は7.1%)

経常収支比率は少し悪化

財政のゆとりを見る数値で低いほど良いとされる「経常収支比率」。86.4%だった昨年に比べ1.2%の上昇(悪化)となりました。人件費の削減等を引き続き行いながら経費の節減を行いましたが、地方交付税の減などにより全体としては上昇しました。

大吊橋200万人突破 記念セレモニー

おめでたな 九重“夢”大吊橋

オープンから10ヶ月半でついに入場者数200万人を突破しました。

昨年10月にオープンして以来、多くの方が訪れている九重“夢”大吊橋ですが、オープン一周年を待たずして9月16日、入場者数200万人を突破し、記念のセレモニーが行われました。

記念すべき200万人目となったのは、大分市の沙藤泰典さん一家。妻のかりさんと、2人のお子さんの大輝君、仁来ちゃんの4人で訪れていたところで声をかけられたようです。記念式典では、花束や温泉宿泊券、年間フリーパス券などがプレゼントされ、持ちきれないほどの祝福に驚きを隠せない様子でした。

初めて吊橋を訪れたという沙藤さんは、「まさに日本一の名の通り、素晴らしい橋ですね、これから何度も」

足を運びたいと思います。今度は紅葉の季節に、おばあちゃんを誘って来ます」と話してくれました。「冬の雪化粧が楽しみです」と妻のかりさん、息子の大輝君も「面白かった、怖くなかった」と、初めて渡った吊橋に満足してくれました。

200万人突破を受けて坂本町長は「多くの方に来ていただけて嬉しければいい。ただ、本来ならばゆっくり景色を見て堪能してもらいたいが、足早に渡っていただかないといけない時もあり、申し訳ない。訪れた方には、九重の温泉やタテ原などの自然もぜひPRしていきたい」と、これから訪れる秋に向け、決意を述べてくれました。

九重町が赤く染まる秋の紅葉の時期ももうすぐ。秋色の吊橋の顔もぜひ見てほしいですね。



大吊橋に付加価値を

8月25日、大吊橋の中村エリア駐車場の入り口付近に農産物直売所がオープンしました。

この直売所は、今年のお盆の時期を目標して設置されたもので、町の管理委託を受けた飯田農協が運営しています。オープンを記念した式典では坂本町長が挨拶で「ただ大吊橋を渡りに来るだけでなく、ここに来ればなにがあるかというふうな付加価値をつけてリピーターの増加につなげたい」。また、飯田農協の田中徳美組合長は「この地域は夏秋が主で、冬の農産物が少ない。今後は加工品なども充実させて年間を通して売り上げが上がるよう努力したい」と決意を話してくれました。

現在は150名近い会員で構成されているこの直売所。観光客に対する農産物の提供だけでなく、その農産物を出荷する会員たちの生きがい・集いの場となることも期待しています。

発信！ “天空の散歩道”

研修等で県内のみならず九州各地を走り回っている町の25人乗りバス。町の「広告塔」とも言えるこのバスの背面には、これまで九重九湯の写真が貼られていましたが、今回、新たに大吊橋の写真パネルに張り替えられました。

このバスは、年間150日以上稼働していることあってその宣伝効果はバツグン！

今後の吊橋の集客効果、九重町への観光客増加へ向けて期待が高まります。

見た人を魅了する大吊橋のように、このバスの「後ろ姿」にも注目が集まりそうです。



地上173mの ウェディングマーチ

もうすぐ1年
日本一幸せで
9月16日



純 白のドレスが吊橋を渡りました。

200万人を突破したこの日、大分市の佐藤清美さんと中津市の北山恵理さんが、タキシードと純白のウェディングドレスに身を包み、吊橋を渡りました。「思い出づくり」と、飯田地区にあるビックシートで式を挙げる直前に計画されたもので、吊橋を渡るのはこれが2回目だそうです。

橋を渡る前に行われた記念のセレモニーでは、町から花束がプレゼントされました。また、坂本町長が「この大吊橋は町民が長く夢に描いて実現したものです。夢なくして計画なし、計画なくして実行なし、実行なくして実現なし。お二人にも大きな夢をもって前進してほしい」と祝福の言葉を贈りました。



現

在大分市でお店を開いているという清美さんは、独立・開店したり結婚の準備もあつたりと忙しい時期が続いていたので、二人で一つの大きな思い出を作ろうと思ったそうです。橋を渡って「景色もですが、全てがすごい。こんな大自然の中、みなさんに祝福していただいて、ほんとうにいい思い出になりました」と話してくれました。観光客からは「とってもきれいなあめでどうぞさいます。」と温かい祝福を受け、二人はとても幸せそうでした。

あ

いにくの小雨でしたが、時折晴れ間も見え、二人を祝福するように大きな虹も出て、この日はやはり吊橋も大きな幸せ区包まれました。

ほ

のほのかとした温かい家庭をつくるってきたい。そつ願う二人に、吊橋も末永い幸せを祈ったことでしょうか。



天空舞う北方神輿

毎年町内でも先陣を切って行われている、北方神社秋祭り。あよりの日にあたる9月19日の夕方、北方神社の氏子約30名が神輿を担ぎ昨年の開通式以来となる大吊橋を渡りました。

平日の閉門前という、人の少ない時間帯に合わせて行われた今回の神輿渡り。橋を渡っていたお客さんは、突然の出来事に驚きを隠せない様子でしたが、めでたいハッピーングに手を合わせながら神輿をくぐる姿も。神輿を担ぐ氏子たちも秋の風を感じながら気持ちよく橋を渡ることができたようです。氏子の一人は「せつかくの大吊橋を活かすことはできないかと考え、今回実現できた。次は春のお祭りでも渡ることができれば」と話します。地域の伝統行事と、日本一の大吊橋。この大吊橋が、少しずつ姿を消していく地域の行事に「荷った」をかけるかもしれません。

一周年イベントやります!!

「九重 夢」大吊橋「一周年記念事業の開催

日 時 平成19年10月30日(火) 午前10時から
場 所 九重 夢 大吊橋 展望広場(中村側)
主 催 「九重 夢」大吊橋「一周年記念事業実行委員会」
内 容 地元子ども園の園児によるおおいな団体にちなんだ『めしるんたん』

大吊橋を題材にした歌、詩吟の披露・コーラス
郷土芸能や野点(のだて)でのおもてなしなど、様々なイベントを計画しています。
たくさんの方の参加をお待ちしています。

なお、会場が入場ゲート内の展望広場のため、入場料が必要となります。

SCRAP

笑って、泣かせた25年



前狂言
「大利根の血煙り」

お峰（赤峰真理子さん・准園小5年生）の健気な演技に胸を打たれる人も多かったのでは……。

宝泉寺素人芝居25周年記念福祉チャリティ公演が9月8日に九重文化センターでありました。国鉄宮原線の廃止が決まり同温泉への観光客の減少が危惧されたことをきっかけに始まったこの公演、例年は宝泉寺の特設会場で行われていましたが、今回は25周年ということで、文化センターでの公演になりました。毎年楽しみにされている方も多く、昼夜2回のお芝居はどちらも立見が出るほど満員御礼の大盛況



◀中狂言
「桶やの鬼吉とすもう常」

鬼吉と常のテンポのよい掛け合いに初めから終わりまで笑いが絶えませんでした。

でした。

主催した宝泉寺素人演芸同好会（岐部栄作会長・23人）は、下は小学生から上は71歳まで幅広い会員が参加しています。今年も「大利根の血煙り」「桶やの鬼吉とすもう常」「鳥辺山心中」を披露し、笑いあり涙ありの約3時間半は熱の入った芝居に魅せられ、あつという間に過ぎました。練習は橋劇団（日田市）の指導を受け、お盆前から約1ヶ月間続きました。「役を演じることで、



切狂言
「鳥辺山心中」

衝撃の結末に固唾を飲んで見入ってしまいました。

普段とは違う自分になれて楽しい」と会員の一人は言います。また、初めての昼夜2回公演も満員となり、「こんなにたくさんのお客さんが来てくれてほんとうに嬉しいんです」と、客席から沸き起こる笑い声と拍手に、会員はこれから先も続けていきたいと気持ちを新たにしています。

今回の収益金は福祉事業に充てられることになっています。

SCRAP

元気いっぱい
笑顔ひろがる



8月25日、第6回となる童謡・唱歌コンサートが文化センターで行われました。

今年のテーマは、「歌って遊ぼうーわらべうた」。昔は遊びの中にあつたわらべうたによって、本来の子どものらしさが培われていたのではないかと考え、見直す意味も込めて今回のテーマに決定したそうです。

全3部で構成された今回のコンサートは、老人から2歳の子どもまで計28組の参加があり、3時間ほどのゆったりとした心地よいステージとなりました。また、ステージに立

つのは今年も地元の子どもたちがほとんどあつて、その姿を一目見ようとたくさんの方々が詰めかけ、会場は満員なかでも、九重ガリバー合唱団（11名）は「シャボン玉」や「仰げば尊し」を英語の歌詞で合唱。現代に合わせた、新しい形での童謡・唱歌の継承発展となりました。会場は元気いっぱいの子どもたちの歌声と、一緒に口ずさみながら身振り手振りでコンサートを楽しむ観客の笑顔がひろがり、今年も大成功のコンサートとなりました。

SCRAP

お年寄りの
事故ゼロを願って



9月27日、飯田農協や飯田公民館で『高齢歩行者交通安全講習会』が玖珠地区安全運転管理協議会などの主催で行われました。

近年、事故は減っているものの、唯一減らないのがお年寄りの事故で、事故死の6割以上がお年寄りだそうです。今回3種類の講習内容が用意され、シニアカー利用者のための実技講習も行われました。白線を引き、実際の道路環境に似せて作られたコースを、お年寄りは慎重に安全確認しながら運転。5〜6年前からシニアカーを利用し始めたという有吉クミ子さん（仮約下）は「普段何気なく乗っていますが、こうやって講習を受けてみると、すごく勉強になりました。」

「ました」と話していました。一旦停止や横断歩道、停車中の車の追い越しなど、普段の状況での講習はとて有意義なものとなったようです。

その後は、最新機器を使った、歩行環境シミュレーター体験講習も行われました。画面に映し出された一本の横断歩道を渡るだけの単純な講習ですが、車が通過するまでの時間の見極めなど状況判断が試されるだけあって参加者たちも真剣な目付きで受講していました。

大吊橋の開通にともない、主要道路はかなりの交通量となった飯田地区ですが、今回の講習を機にこれからもお年寄りが交通安全の模範となってくれることを期待しています。

SCRAP

九重の魅力に
バラを添えて……



9月5日、ツーリズムおおいた（桑野和泉会長）の観光宣伝隊約250人がヤフードーム（福岡市）で観光客誘致キャンペーン「満足！おおいたデイ」を開催。九重町も参加し魅力をアピールしてきました。

この日はプロ野球福岡ソフトバンクホークスの試合が行われ、観戦に訪れた人たちへ観光パンフレットにバラ一輪を添え配布。九重町は福岡の人たちからも根強い人気がありますが、この一輪のバラがまた人気を博し、予想以上の大好評でした。また、福岡の旅行会社やマスコミ関係者との「商談会」及び「ツーリズムの夕べ」も行われ、参加した坂本町長も九重を大いに宣伝しました。

試合には「めじろん」も登場し、その愛くるしい姿を観客に披露。観客席からは笑みがこぼれていました。また、試合開始後には球場のバックスクリーンに「九重 夢 大吊橋」の画像を流し、これから訪れる紅葉シーズンに向け九重と吊橋、しっかりとアピールできました。

SCRAP

九重の自然を
うたに……♪



曲と全国で活躍する作詞家、岡崎ふくみさんの作詞した2曲の計5曲。その中には、大吊橋やうらがの里を歌った曲があり、玖珠井の歌詞を使っているものもあるなど、とても親しみやすい曲になっています。全ての歌の作曲を担当した声楽家の岩崎紀代子さんは「少しでも多くの町民の方に親しんでもらえる歌になれば」と話します。また、作詞を行った岡崎さんは「大吊橋から滝を見た時の感動を伝えられるよう、作詞しました」と、詞に込めた思いを話します。

現在は、ミニアルバム発売に向けて準備が進められており、今後はイベントなどでも披露される予定です。

九重、そして大吊橋のあらたな名物となりそうです。

全国で活躍する、声楽家の岩崎紀代子さんと町内田野に住む生野演千さんらが、歌5曲を町に寄贈しました。

今回寄贈された曲は、生野さんが作詞した3

「新しい大分県づくりへの挑戦」 県政ふれあいトークin九重

今回で4度目となる「県政ふれあいトーク」が8月29日、町内で行われました。県政ふれあいトークは、県民中心の県政、県民とともに「安心」「活力」「発展」の大分県づくりをすすめるため、知事が直接地域に向き地域の皆さんと語り合うものです。

広瀬勝貞知事が最初に訪れたのは、ショッピングパークアミー裏にある親水公園。ここでは、親水公園の遊具点検を行っているチャムチャムクラブのお母さん方約10名を激励し、意見交換を行いました。「九重の自然や人には大変満足している」や「図書館などの施設が揃っていて便利」という声が上がると、「小児科医が町内にないのが不便」、「少子化の問題に取り組んで欲しい」など、幼い子どもを持つ親の素直な訴えが聞かれました。それを受けて、広瀬知事も「心配されている問題の解決に向け、様々な施策も考えていかねばならないだろう」と話していました。

次は、九重ブルーベリー研究会との懇談会。参加した10名程度の会員は、来年には、当町でブルーベリーの全国シンポジウムを控えているとあって、「県全体でブルーベリーをPRして欲しい」と伝えると「この町にブルーベリーがあるというのを知らない人も多いのではないか。さらにPRしていく必要がある」と、シンポジウムの成功に向け、頼もしい言葉を残してくれました。

最後に訪れたのは、九重町隣保館。施設の案内を受けた後、デイサービス事業に参加しているお年寄り「シルバース」を激励しました。このデイサービスは介護予防などを目的としたものではなく、人権啓発の一環として行うもの。この日集まった20名以上のお年寄りは、手話つきの歌の合唱で広瀬知事を迎え、日頃の活動の様子を人権劇にした脚本の読み合せを披露しました。地元のお年寄りが集まり、人権啓発・学習、交流の場として活動が続けられている隣保館の必要性を再認識したようです。



■親水公園



■懇談会



■九重町隣保館

九重の秋の味覚 とっちよくれ〜 第2回 とっちよくれ祭

9月1日〜2日にかけて、玖珠郡農村青年連絡協議会（宇佐淳司会長）の主催による『第2回とっちよくれ祭』が飯田高原などを中心に行われました。

昨年からはまったこのイベントは、郡内の農村青年の手作りによるもので、消費者に農業への理解を促すとともに、農業後継者への地域の担い手としての意識の向上及びリーダー育成を図ることを目的に開催され、今年は11名の独身女性が参加しました。

初日はブルーベリー収穫の農業体験やタデ原湿原の散策で九重を楽しみました。二日目は、大吊橋を観光し、昼食は4つの班に別れ地元の食材を使ったカレーを調理。また、このカレーに使う肉は前日にゲームを行い、豊後牛やウイナーなど、班毎に違う素材となりました。隠し味やちょっと珍しい具材などアイデアを絞って、協力しあい完成したカレーはどれも「お見事!」。参加者たちは様々な種類のカレーを食べ比べながら、九重の味覚を楽しんでいました。

宇佐会長は「今までは農業体験中心の内容だったが、今回は九重町を好きになってもらえるような内容に力を入れた。これをきっかけにもっと九重町に足を運んでもらい好きになって欲しい」と話していました。



VOL.5 チャレンジ! おおいた国体

来年は国民体育大会がおこなわれます!! 今年のリハーサル大会が開催されます!

今月号は「秋田国体終わる」です。



◆大分県代表

8月に玖珠・九重で行われた九州ブロック大会で見事優勝し、秋田わか杉国体出場を決めたホッケー成年女子。全員が森高校出身で日本代表の岩尾幸美選手(小平谷)をはじめ、須賀三希子選手(栗野本村)、菅原朋恵選手(菅原)、日野知美選手(寺田)、竹尾亜希子選手(桐木二)、と町内から5名の選手が大分県代表として出場しました。

◆優勝候補奈良県

大分県代表は9月30日に秋田県横手市十文字陸上競技場で1回戦を優勝候補の奈良県と対戦しました。相手チームの奈良県は、社会人(南都銀行)と大学(天理大学)の強豪チームから選抜された選手で構成されており、日本代表も数名含まれています。

◆苦戦

逃げ切る試合展開に持ち込みたい大分県でしたが、開始早々、サイドからのセンターリングにタッチされ、奈良県に先制点を許してしまいました。奈良県はPC(ペナルティコーナー)によりさらに1点を追加して0-2で前半を終了しました。

後半に入っても奈良県の猛攻が続き、大分県陣内でのプレー時間が長い苦しい展開となりました。なんとか我慢していた大分県ですが、3点目のゴールを決められてしまいました。



◀秋田国体のマスコットキャラクター『スギッチ』

◆意地の1点

0-3となり、残り時間も少なく瀬戸際に追いつめられた大分県ですが、フリーヒット後の相手ゴール前混戦からのこぼれ球を押し込み、一矢を報いることができました。このゴールは来年の大分国体へつながる貴重なゴールであったと思います。試合後、日本代表の岩尾幸美選手は「攻撃がうまくいかないため、守備が長くなり、失点につながっている。来年の大分国体に向けて、攻撃の組み立てをどうするかが課題」と話してくれました。

来年の地元開催の大分国体では、さらにレベルアップした姿で活躍してくれることと思います。その選手を勇気づけてくれるのが、応援してくれるサポーターの声援です。町民の皆さんのホッケー競技へのご支援、ご声援をお願いいたします。

そして・・・

10月20日(土)から5日間の日程で、2007年度全日本社会人ホッケー選手権大会(リハーサル大会)が、玖珠町メルヘンの森スポーツ公園と多目的グラウンドの二会場で開催されます。大分県男子チームの一回戦は、20日(土)に、徳島クラブ(四国ブロック代表)と対戦します。なお、同女子チームは21日(日)に、小矢部クラブ(北信越ブロック代表)と対戦します。この試合に勝てば、先日の秋田国体で破れた南都銀行(秋田国体では天理大学との選抜チーム)との再戦となるため、何とせよ二回戦に駒を進めたいところです。

大分県チームの第一試合(会場はいずれも多目的グラウンド)
日本シャッター玖珠ホッケーチーム(男子) 20日(土) 12:00～
大分BEAR'S(女子) 21日(日) 11:35～

初戦突破に向け、
熱い声援を送りましょう!!

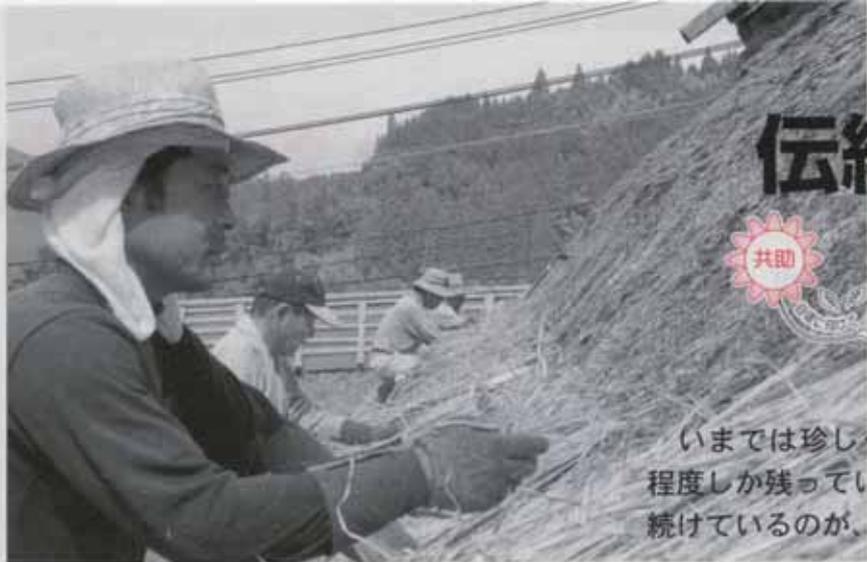
お問い合わせは 九重町教育委員会 国体推進室 ☎ 76-3815 FAX: 76-3826

伝統を受け継ぐ

かやぶき

茅葺屋根ふき替え

共助



いまでは珍しくなった、茅葺屋根。町内でも10軒程度しか残っていない、そんな昔ながらの伝統を守り続けているのが、佐藤久仁夫さん（茅原小野）です。

茅葺屋根

築300年になる佐藤さん宅は母屋と納屋の2棟が茅葺屋根で、屋根のふき替えは全面同時にはなく、一面ずつ行います。今回は、母屋の表部分に当たる部分。この部分を前回ふき替えたのは24、25年前になるそうです。補修のきっかけは雨漏れで、茅の劣化とともに少しずつ雨の通り道ができ、そこから雨漏れが始まります。また、昔は40年の寿命といわれた茅葺も、現在は半分の20年ほどになっているとか。「昔は家の中で、かまどで火を使い、そこから出た煙で茅が乾燥し、防虫効果もあったことから長持ちしていたようです」と佐藤さん。

茅葺屋根の魅力

茅葺屋根の魅力を聞くと、ズバリ！「涼しい」。猛暑といわれるような夏を迎えても扇風機を使うことはほとんどないと佐藤さんは話します。温暖化にむかっている気候にも茅葺屋根はマッチしていると言えそうです。

茅葺にかける思い

これまで、家が一軒建つくらいの費用の補修を行ったという佐藤さん。それだけの経費をかけてでも維持し続けるのにはわけがあります。「前回のふき替え（7年前）を最後にしようと思ったが、環境変化（温暖化）と、親族等の強い思いからまたやろう、と思いました」と話します。また、その珍しさに観光客も足を止め「素晴らしいですね」や「守ってください」と声をかけられることもあるそうです。先祖から引き継いだ、この屋根には様々な人の思いが詰まっています。



屋根師（佐藤祐則さん）（左）と佐藤久仁夫さん

失われつつある茅葺屋根。しかし、魅力を見つめ直す佳人の心と受け継ぐ職人の手によって、古き良き農村の伝統は生きつづけています。



屋根師 佐藤祐則さん（川東）

茅葺屋根を守るのに切っても切り離せないのが、屋根師の存在。

現在64歳の棟梁の佐藤さんは、20数年前に屋根師を始めました。職人は、何百年も前から町田地区の人たちで受け継いでこられ、現在は佐藤さんの長男、真也さんも屋根師として共に活動しています。30年前までは、3、4人の職人とその地域の人々の手によってふき替えなど行っていたそうですが、時代の流れと共にそういった光景も見られなくなり、それに合わせて屋根師の数もかなり減りました。「九州では数えるほどしかないんじゃないかな」と話す佐藤さん。年に15、20軒のふき替えなどを、昨年は一年中九州内を飛び回ったそうです。

また、「しつかり野焼きを行っている草原のススキじゃないと使えもんにならないですねえ」と話す佐藤さんの使う茅は、飯田高原や阿蘇のもの。全長2mもあるススキは町内に保管する倉庫を設けており、そこから九州各地に運ぶそうです。佐藤さんは「屋根師として昔からの伝統を残していきたい」と、強い思いを話してくれました。数年前には玖珠町で、現在も年に1、2軒の新築を行っているそうです。

“食”が長寿の源!



9月17日の「敬老の日」にあわせて、町内最高齢となる時松ユス子さんに記念品が贈られました。満102歳となった時松さんは、現在シルバードモデルヘンに入所しており車椅子で生活しています。お盆前に暑さのためか少し体調を崩したものの、大きな病気も無く、1年間健康に過ごしてきました。「テレビを見たりみんなと一緒にいることが楽しいようです」と施設関係者。健康の秘訣は?と聞くと「毎日3食欠かさず、きちんと残さずに食べることが健康の秘訣でしょう」と続けます。食へることで体調を崩しても回復力が違うそうです。入所者を前に坂本町長は「皆さんが国のため、地域のために頑張ってくれたから今があります。これからも自分のできることは自分で行い、楽しく過ごしながら長生きして欲しい」と激励の言葉を贈りました。

また、男性の最高齢の熊谷仙市さん(101歳)にも記念品が贈呈されました。

行政相談委員はあなたの身近な相談相手です



行政相談委員は、皆さんの相談相手として、国の仕事に関する苦情や意見・要望をお聴きし、関係行政機関に必要なあつせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

毎日のくらしの中で、国の仕事などについての苦情や要望はありませんか?
たとえば、こんな相談も寄せられています

国道210号線の九重ふるさと館前交差点の道路標識について(下写真参照)

昨年春に完成した県営広域農道に向かう表示が「上旦」のみとなっており、完成後の表示にまだ対応されていない。その先には、竜門の滝という大きな観光地もあるだけに非常にもったいない。町の小さな竜門の滝への看板を設置しているが、まず目に付くのは青い大きな看板なので少しでも早い訂正・追加を願う。

その他にも、樹木の葉っぱが看板にかかっていて見えにくい、文字が消えている、など看板一つとっても非常に多くの改善点があげられています。

くらしの中で感じた、あなたの声が住みよい地域を作ります。

町の行政相談委員



甲斐素純さん
☎ 76-3254

10月23日(火) 南山田公民館
11月6日(火) 東飯田公民館
(農研研修センター)
時間はいつでも午前9時~12時まで。

毎月町内で実施されています(1月を除く)。会場はそれぞれ異なるため、事前にお問い合わせください。



「ラムサールフォーラム in くじゅう」開催のお知らせ

くじゅう山系の坊ガツル・タデ原湿原が、平成17年11月にラムサール条約湿地に登録され、その重要性が世界的に認められました。

これを機に、「持続可能な環境保全活動」や「豊かな自然環境の保全を図りながら、適正な利用を行う」ことについて、基調講演やパネルディスカッションを通して、皆さんと一緒に考えていきます。エコツアーも計画しています。

期日 平成19年11月9日(金)、10日(土)、11日(日)
開場 国民宿舎久住高原荘(竹田市久住町大字久住)
主催 ラムサールフォーラム in くじゅう実行委員会
参加費 無料

内容 ラムサール条約湿地パネル、ポスター等展示
基調講演(湿地保全活動について)
パネルディスカッション
エコツアー(タデ原湿原、坊ガツル湿原)事前予約が必要

詳しいお問い合わせは

ラムサールフォーラム in くじゅう実行委員会事務局
(県企画振興部景観自然室内)

☎ 097-506-2122

FAX 097-506-1730

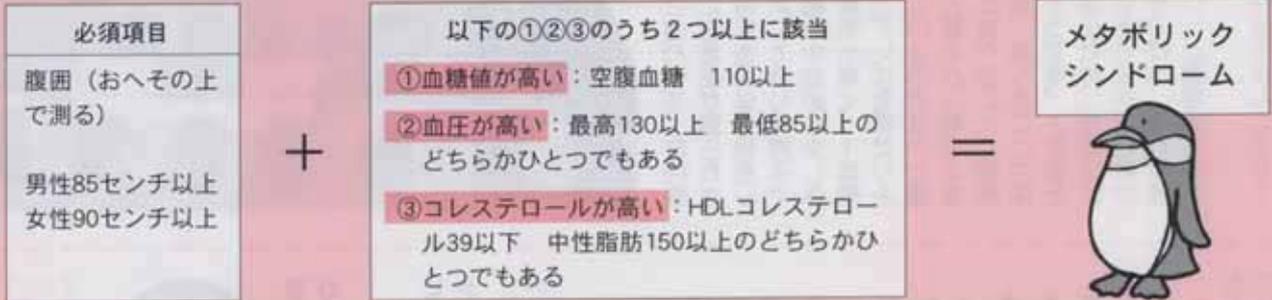
e-mail: oono-hideki@pref.oita.lg.jp

10月は食生活改善普及月間です

保健

統一標語 ～ 今のうち 予防が大事 メタボ退治

メタボリックシンドロームは以下にあてはまる場合を言います。こういう場合、この危険因子が1つもない方に比べ、心筋梗塞や狭心症を起こす確率が約36倍になると言われています。



肥満度を知るもうひとつの方法「BMI」を計算してみましょう！

あなたのBMI() = 体重()kg ÷ 身長()m ÷ 身長()m
 肥満 25以上 標準 18.5以上25未満 (22が標準体重) やせ 18.5未満

まずは内臓脂肪を減らすことが大切です。うす味でバランスよく食べ、野菜を多く摂り、間食や油分、アルコールを控え、適度な運動（週3回以上1日30分以上の運動）を心がけましょう。

こんな食生活が内臓脂肪をためる！
 食習慣を見直していきましょう！

食べすぎ、早食い、まとめ食い、朝食抜き、食事が不規則、外食が多い、夜食をとることが多い、脂っこいものが好き、好き嫌いが多く、野菜嫌い、ごはんが好き、お酒が好き、濃い味が好き、甘いものが好き

メタボリックシンドロームに着目した

平成20年4月から 特定健診・特定保健指導がはじまります

健康診断のしくみが変わる

増え続ける医療費を抑制し、皆さんの健康を守るために、より効果的に生活習慣病を予防することを目的に平成20年度から健康診断、保健指導のしくみが変わります。

大きな変化として、医療保険者に40歳から74歳までの人を対象として、健康診断・保健指導が義務化されました。そのため国民健康保険加入者の皆さんの健診等については、国保が実施することとなります。この特定健診・保健指導の特徴は、**メタボリックシンドローム**（内臓脂肪症候群）に着目し、健診でメタボリックシンドロームを中心に異常をチェックし、生活習慣病発病の危険度により対象者をグループ分けして、危険度にあわせて保健指導を行うことです。

メタボリックシンドロームとは：
 内臓脂肪の蓄積により、糖尿病、高脂血症、高血圧などの動脈硬化の危険因子が集積している状態。

特定健診でチェック！
 メタボリックシンドローム
 その予備群等の異常がないかを調べる

保健指導に重点
 危険度に合わせて
 生活改善等を支援

	これまでの健診	20年度以降
法律	老人保健法	高齢者の医療の確保に関する法律
実施主体	市 町 村	国保（医療保険者）
健診名	基本健康診査	特定健康診査・特定保健指導

※40歳未満及び75歳以上の方も他の制度で健診を受けられる体制づくりを行っているところです。

※各種がん検診も今までどおりに同時実施できるように検討中です。

※今後、健診体制、内容等は、随時お知らせいたします。

問い合わせ先：ふれあい生活課 ☎ 76-3802
 保健センター ☎ 76-3838

高齢者のインフルエンザ 定期予防接種のお知らせ

インフルエンザは肺炎などの合併症を起こす危険性が高い病気です。流行する前に予防接種をしましょう！

対象者：九重町に住居票のある方のうち①②のどちらかにあてはまる方

- ①接種当日に満65歳以上の人
- ②接種当日に満60歳以上65歳未満の人であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器等の障害を有する人（かかりつけの医師にご相談ください）

接種期間 平成19年11月1日(木)～平成20年1月31日(木)まで

接種回数 1回

接種費用 自己負担 1,000円（費用総額 3,500円のうち2,500円は公費負担しています）

接種場所 玖珠郡内医療機関（※かかりつけ医が大分県内の医療機関ならば1,000円の個人負担で接種できます。）



①②以外の方で予防接種を受けたい方は、任意接種（法律に基づかないので町からは公費負担なし）になりますので主治医に相談しましょう。

妊婦健康診査費への 助成事業拡充のお知らせ

～ 公費負担が2回から5回へ増えます～

平成19年10月1日から妊娠の届出をされた方に対して、妊婦健康診査費の公費負担を2回から5回へと拡充します。内容については以下のとおりです。分からないことがありましたら保健センターへお問い合わせください。

母体と胎児の健康を願って！



対象者	10月1日以降に妊娠の届出をし母子手帳の交付を受けた、九重町内に住所のある妊婦の方
交付方法	保健福祉センターにて、妊娠の届出をされた際に受診券を交付します
内容	妊婦健康診査を5回公費負担
健診場所	産科または婦人科の医療機関（※ただしかかりつけが県外の場合手続きが必要ですのでご連絡ください）

担当課：ふれあい生活課 問い合わせ先：保健センター ☎ 76-3838
分からないことがありましたらお問い合わせください。

追加健診日程変更のお知らせ

人権健康環境カレンダーに掲載の、10月の追加健診を、ふるさと祭りのため下記の日程に変更いたします。大変ご迷惑をおかけいたしますがよろしくお願いたします。

日程：11月5日(月)、6日(火)

受付 8：30～10：30

場所：保健福祉センター

今年の住民健診を受ける最後の日程です

お知らせ

「ふれあいきいきサロン支援協力員養成研修」を行います。
研修会日程

第1回 平成19年10月31日(水) 13：30～15：30

第2回 平成19年11月22日(木) 13：30～15：30

第3回 平成20年1月17日(水) 13：30～15：30

研修の参加を希望される方は、下記までご連絡ください。

【保健センター 76-3838】



10月のハート降る♡ここのえ

おじさん最高！♡♡ 県外在住者

高校を卒業して、九重町を去って42年が過ぎました。その間、子ども(娘)2人を出産する時には里帰りをしました。その娘たちが幼い頃は、2人だけで飛行機に乗り、何度も九重町に帰りました。そのせいか、娘たちにとっても九重町はなんだか故郷のようです。その娘たちも結婚し、子どもができました。今では、夏休みになると親子三代で九重町に里帰りをしています。いつ帰省しても、実家の兄夫婦・姉・姪たちみんなが温かく迎え入れて、感謝しています。実家に帰って、いつも思うのは「人の優しさ」。

「帰っちゃうね。」「まあ！もう孫が4人もあると？」見かけると、あつたかい表情で声を掛けてくれる、年をとってしまっただあちゃん・おいちゃんたち。

そして、何よりも空気が水がきれいである味しく、自然を満喫しました。また、1日中入れる温泉は最高です。さらに、温泉帰りの『見えない扇風機』は気持ち良かった！孫たちは、カブトムシ捕り・川遊び・椎茸採りに夢中でした。孟宗竹を切つてのそのうめん流しには、笑顔満開！楽しいことばかりでした。帰る時には、「まだ九州に居たい。」と、駄々をこねて大変でした。こんな九重町が、私は大好きです。都会では得られない経験や、人の優しさに触れた孫たちでもありました。

「おじさん最高！」これは、五歳の孫の言葉です。

伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。

連絡先 佐藤明郎 (☎76-2526)

郵便の場合は次のところへ。

〒879-1489

九重町役場企画調整課 広報グループ

こうみんかん



九重町中央公民館
☎ 76-3888

小夜ちゃんの トキキビモチ が食べたい

「九重自慢大会」が8月28日に九重文化センター体育館でありました。町内の高齢者を対象に毎月開講されている「九重寿大学」の一環として実施したもので、九重ふるさと自然学校（飯田）と町との共同企画。高齢者の考える町の自慢を集めることで、町の良さを再発見するとともに後世に伝えるのがねらいで、当日は約100人が参加。10グループに分かれた参加者は、「食」「ひと・モノ」など7分野が書かれた模造紙（下写真）を囲んで、町の自慢を出し合いました。

今回はその自慢の一部を公開。
あなたの自慢は何ですか？



でも楽しかった」といった感想も寄せられました。九重町がますます好きになりそうです。



社交ダンスを

始めませんか？

Shall We Dance? 東飯田にある社交ダンス愛好会「シクラメン」では新規会員を募集しています。

社交ダンスは男女がペアになって一定の型に従って楽しむダンス。10年ほど前、映画「Shall We ダンス? (周防正行監督)」をきっかけにブームとなり、2004年にはリチャード・ギア主演でハリウッド映画でもリメイク。国内には数百万人の愛好家がいるといわれています。

「シクラメン」は1988年設立、現在の会員は約10人で、毎週金曜日の夜に東飯田公民館で練習をしています。適度な運動量で健康を保つことができるのも社交ダンスの魅力の一つです。ダイエット効果もあるそうですよ。「無理なく楽しめます。全然飽きません！」と会員の一人、80歳を過ぎても背筋がピンと伸びており、さすが。

「でも難しそうだな。そう思う人

も多そうですが、基本となる4種類のステップは3ヶ月もあれば習得できるそう。これさえ知っていれば、世界中どこに行っても通用します。これであなかも紳士淑女の仲間入りかも。

会では人数をさらに増やしたいとしており、特に男性会員を募集中です。一生続けられる趣味として身につけておいて決して損ではありません。どうですか、思い切ってはじめてみませんか。

社交ダンス愛好会「シクラメン」に関するお問い合わせは、穴井鶴代さん（☎ 76-2458）まで



風景



- 九重連山 ●飯田高原の大草原 ●タデ原温泉 (ラムサール条約) ●九重町全景 ●九重連山の夕焼け ●飯田高原の四季 ●涌蓋山 ●竜門の滝 ●町田バーネット牧場 ●四季彩ロード ●九酔溪 ●龍門小滝 (溪谷) ●野焼き ●霧氷 ●湯坪から眺める泉水山 ●硫黄山三侯山 ●千町無田の稲穂スキの波が最高 ●秋の稲こずみ ●千草泊まり ●ひぜん湯の紅葉 ●銚神社 ●鶴神社 ●宝山 ●鹿伏岳 ●青野山 ●万年山

谷) ●野焼き ●霧氷 ●湯坪から眺める泉水山 ●硫黄山三侯山 ●千町無田の稲穂スキの波が最高 ●秋の稲こずみ ●千草泊まり ●ひぜん湯の紅葉 ●銚神社 ●鶴神社 ●宝山 ●鹿伏岳 ●青野山 ●万年山



人

- 足立正平 (旧南山田村全戸に有線施設をし、亀鶴園設立) ●九重町民劇場 ●長野馬貞 (江戸中期の俳人) ●江藤鹿永 (高齢にもかかわらず手芸をして貢献) ●お台師様 (仏の講 ●朝日長者 ●上旦の力持ち (八百八どん) ●松木どん (田尻に伝わる力持ちの話) ●高田力蔵 (画家 ●名譽町民) ●赤峰武 (九重の自然を守る会初代理事長) ●青木牛之助 (千町無田開発) ●歴史の著書 (小野喜美夫) ●奥郷婦人会の年始の和服姿 ●橋爪安彦 (久大線開通の立役者 ●土地開発)

その他



- 富迫の大イチョウ ●ほれ地藏 ●和牛 ●乳牛 ●女岩 ●六地藏 ●六面地藏 ●九重ふるさと自然学校 ●八丁原発電所 ●寒の地獄 ●方言 ●団七踊り (盆踊り) ●楽打ち ●中村駅 (創立78年) ●竹工芸 ●菊づくり ●餅つきおどり ●地下資源 ●温泉 ●自然エネルギーの利用 ●寿大学

くり ●餅つきおどり ●地下資源 ●温泉 ●自然エネルギーの利用 ●寿大学

食



- ニガウリ酢の物 ●カリント ●だんご汁 ●シシトの漬物 (サトガラ) ●イモツル ●カボチャのツル ●オギナのおひたし ●ノビル ●ツバナ (カヤの穂の小さいもの) ●シシントウ ●里ガラ ●ブルーベリー ●トマト ●キャベツ ●小田さんの野菜 (スイカ ●トマト ●カボチャ) ●中園さんの加工品 (ニガウリのジュース) ●青梅のジュース ●しいたけ ●ひとめぼれ (米) ●ナシ ●ゆず ●高原キャベツ ●トウモロコシ ●にわとり汁 ●へこ焼き ●焼きねぎ ●焼き米 ●ソラマメ ●カボチャ ●キビ粉 ●白菜 ●白ねぎ ●地キュウリ ●人参 ●ゴボウ ●やまめ ●長者梅 ●青タデ ●小夜ちゃんのトーキビモチ ●しいたけの香りご飯 ●いきなりだんご ●火焼き ●カンコ口餅 ●餅飽 ●おこし ●ゴーヤのスタミナ料理 ●まんじゅう ●水がおいしい (地下水) ●手作り食品 (味噌漬 ●味噌 ●梅干など) ●なべ焼き ●さんぎら餅 ●粕漬干飯



歴史
昔話



- 光周寺盆踊り ●宝泉寺温泉の由来 ●菅原天満宮 ●小倉神社の町田楽 ●玖珠神楽 ●足手荒神社 ●宝八幡宮 ●白鳥神社 ●国東塔 ●キリシタン塔 ●朝日長者 ●千町無田開拓 ●だんご祭り ●大山積神社 ●愛宕地藏尊の由来 ●お伊勢様 ●古い建造物が多い

スペシャル
チャイニーズ
アクロバット

四川省伝統芸術団による雑技、京劇、川劇など迫力の舞台。川劇「白蛇伝」の中では瞬時に顔が変わる秘術「変面」(世界の無形文化財)を披露します。

2007年11月10日(土)
19:00 (18:30開場)
文化センターホール

チケット 前売り2,000円
(高校生以下1,000円)

問い合わせ
九重文化センター
☎ 76-3888

文化センター
健康運動教室

講師
健康運動指導士 山本幸雄さん
フィットネスインストラクター 山本清美さん

教室名	曜日	時間	場所	開催日			
				11月			
ペアストレッチ	水	9:00~10:00	武道場	7	14	21	28
シェイプアップ		10:30~11:30	武道場				
健康体操	木	9:00~10:00	武道場	1	8	15	22
健康体操		10:30~11:30	飯田公民館				
ウォーキング	金	9:00~10:00	文化センター前	2	9	16	30
硬式テニス		10:30~11:30	テニス場				

いつでも、だれでも、いつからでも気軽に参加できます。

- *何らかの疾患等をお持ちの方は、医師に相談の上、運動の許可をもらってください。
- *参加は無料です。当日受付で、事前の申し込みは不要です。
- *雨天の場合は、テニス・ウォーキングは体育館で行います。
- *体育館・武道場は室内シューズ、テニスは硬式ラケットが必要ですので、各自でご用意ください。
- ペアストレッチは二人一組でストレッチをします。
- 健康体操はストレッチが中心。運動の初心者はこちらから。
- *教室は都合により中止になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ：九重文化センター (☎ 76-3888)

図書館だより

ほんの森 10月号

図書館開館時間
平 日 10:00~18:00
土・日 9:00~17:00
月・祝 休 み



★ 司書の卵を応援します。 ★

読書に最適な季節です。どうぞ本に出会いに図書館におでかけ下さい。さて、お会いした方も多いと思いますが、図書館司書資格取得のための実習生として、福岡の短大で勉強中（2年生）の帆足さん（町内在住）が、10日間にわたって（8/28～9/6）九重町図書館で司書の仕事を体験しました。卒業後、できれば図書館で職を得たいという帆足さんに、少しお話を伺いました。

まず、「なぜ司書を目指しているのか？」の問いに、「本が好きだし、中高生時代に司書の方に親切にもらったことがあり、自分もそうなりたかった。」とのこと。また、利用者が過ごしやすい環境を作れる司書になりたい、との思いも持っています。

経験した仕事の中では、「貸し出し」の作業が面白かったそうです。「今、この本が人気があるんだな。」とか、「あんな本があるんだ。」ということなどを知ることができたのも楽しかったそう。10日間経験して感じたことを聞いてみたら、「想像していたより、図書館利用者との接触が多く（貸し出し以外にも）、人とのコミュニケーションが大切だと実感した。」との答えが返ってきました。この答えを聞いて、私が司書講習を受けた時、講師の先生が言われた言葉

を思い出しました。「司書を目指す人が、本が好きということとはよくある話だ。だが、実際に図書館で仕事をするということは、まず人と接する、ということ。本におかいかうより人とおかいかうことの方が大切。それが嫌いな人は司書にむかないよ。」と。今でも、時々反省と共に心にのせてかみしめる言葉なのです。このことに、早くも帆足さんは気づかれたわけです。大したものです。短大では、ストーリーテリング部（読み聞かせや語りなど）に所属しているだけあって、児童書や絵本の読み聞かせにも興味があるようです。

募集人数も少なく職を得ることが難しいといわれる「司書」ですが、まずは資格を無事取って、どこかの図書館で活躍する日がくることを願っています。



新刊・新着図書案内

～紙幅の都合で紹介はごく一部だけ。他の本は図書館でお待ちしてます～



《児童書・コミック》

チリとチリリ
おもをどうぞ！
少年野球
少年サッカー
パパ、お寿司たべたい！

どいかや
柴野民三
茶留たかふみ
茶留たかふみ
入江和夫
その他

まさか！のときの生き残り塾
手元供養のすすめ
まだタバコですか？
やせる？腰回しダイエット
ツバルー地球温暖化に沈む国一
お茶漬けライフ
てっぺん！の朝礼
手塚治虫「戦争漫画」傑作選
ねにもつタイプ
湿地帯
果ての花火
影絵の騎士
トットちゃんとカマタ先生のずっとやくそく
同じ世代を生きて
柔園 上・下
一瞬でいい

進士徹
山崎譲二
宮島英紀
SHINO
神保哲生

《一般書》

台北故宮博物院（別冊太陽）
喫茶店で2時間もたない男とはつきあうな（文庫）
読みにくい名前はなぜ増えたか
ウはウミウシのウ
そうだったのか！中国
このくにの姿
故郷の親が老いたとき
千年、働いてきました

斎藤孝＋倉田真由美
佐藤稔
宮田珠巳
池上彰
TBSニュース23制作スタッフ
太田美恵子
野村進

大嶋啓介
手塚治虫
岸本佐知子
宮尾登美子
松井今朝子
大沢在昌
黒柳徹子
水上勉・不破哲三往復書簡
宮部みゆき
唯川恵
その他

お知らせ！



- 先月号でもお知らせしましたが、只今「本・雑誌のリサイクル市」開催中です！
10月13日（土）～10月22日（月）。文化センターロビーにて。
3年前の雑誌と重複本などのリサイクルです。県立図書館の除籍本もたくさん届いています！
- 今月の「絵本の読み聞かせ会」は、10月20日（土）10:30～11:00。
今月の担当グループは「チームそらまめくん」です。みんな、遊びにきてね！

詩吟公演のお知らせ

～錦秋のひとつき～
吟詠を心ゆくまでご鑑賞ください。

社団法人詩吟朗詠錦城会 大分県本部 30周年記念大会
と き 平成19年11月18日（日）
13:00～16:00（開場12:30）
ところ 文化センター ホール
料 金 1,000円
入場券のお買い求めは文化センター（☎76-3888）
までお問い合わせください。

里親になりませんか？

～子どもたちは家庭のぬくもりを求めています～

里親とは、親の病気や離婚などさまざまな事情によって、家庭で生活できなくなった子どもを、それぞれの家庭に迎え入れ、愛情とまごころをこめて養育してくださる方のことです。子どもが大好きで、健康的で明るい家庭であれば、里親になるのに特別な資格は必要ありません。養育をお願いする期間は数日間から数年間までさまざまです。

県では、現在里親を広く募集しています。詳しくは、中央児童相談所（☎097-544-2016）までお問い合わせください。

このえ 農業委員会 だより

22号

全国農業委員会会長大会

九重町農業委員会副会長

木付 昭 憲

全国農業委員会会長大会が5月、東京日比谷公会堂で開催され出席してきました。全国から3500名、大分県からも26名が参加しました。

WT0の農業交渉における日本提案の実現と、EPA/FTA交渉における農林水産物への配慮について話し合わせ、この交渉における特別要請として決議されました。また提案決議案として活力ある農業・農村の再生に向けた政策提案と農地政策の再構築に向けた提案が出され決議されました。

大会後、議員会館に行き、大分県選出国会議員8名に、九州沖縄各県農業会議会長会議において決議された「食料農業農村振興基本計画の実現に関する取りまとめの提言書」を渡しました。その後国議員を囲む農政懇談会に参加しました。

「国の食糧自給率が40%前後であるため自給率を高めるには、認定農業者や、担い手のみなさんを中心にした遊休農地の解消、中山間地域対策の強化、有害鳥獣対策の強化等に取り組んで地域の役に立ちたい」という話をいただきました。短い時間でしたが、有意義な大会でした。

新農業者年金制度について

農業者年金制度は平成14年に新制度に改正されました。新制度の農業者年金は、将来の年金給付に必要な原資をあらかじめ自ら積み立てていく方式です。積み立てた保険料とその運用実績により将来受け取る年金額が決まります。これは加入者・受給者の数に左右されにくい安定した年金制度で運用利回りの状況などで保険料が引き上げられることもありませんが、保険料など年金資産は農業者年金基金が安全かつ効率的な運用を行い、平成14年から18年までの5年間の平均利回りは年3・45%です。また毎年6月末までに付利通知書で個人ごとの積立・運用状況をお知らせします。

農業者年金は65歳から死亡するまで年金として受給できる終身年金で、80歳前に死亡した場合は80歳までに受給するはずであった年金が死亡一時金として支給されるという保証つきです。掛け捨てではありません。

加入の要件は、国民年金第一号被保険者で年間60日以上農業に従事する60歳未満の人は誰でも加入できます。配偶者や後継者などの家族従業者や、農地を持っていない農業者も加入できます。脱退は自由になります。脱退一時金は支給されませんが、加入期間にかかわらずそれまで支払った保険料は、将来年金として支給されます。

農業大好き

高倉香月さん 静香さん (重原)

九重町の風土の香りを特産物にのせて広く売り出し地域の声価を高めようと町が設けたふるさと館と、これを運営する活性化協議会の会長を8年間頑張ってきた高倉さんと奥様です。協議会発足当時から会員100余名をリードしながら続けてこられ、今年5月で退任されました。今は一会員としてささやかな農業生活を楽しんでいると話されました。1haの田畑で転作として多品目に亘る野菜類や、梅や銀杏等の永年作物を取り入れています。特に梅は毎年数百キロの収穫があり付加価値をつけた梅干し加工で、ふるさと館や九重夢大吊橋に出荷できる体制も整っているそうです。加工食品販売は保健所の許認可証を持つ奥さんの力が大きいそうで、特に自家生産の糯米寒露粉(もちごめかんざらし)で作るちまきだんごは大変好評で5~6月シーズンには注文に及び切れない状況ということです。また有害鳥獣から丹精込めて作った作物を守ることが大きな課題ですが、高倉さんは「これが農業だ！すきちゅう人間の大事なしごとじゃろう」とつぶやきながら、山手の方へ猪欄の見廻りにでかけて行きました。重原の人たちにとっても大事な方でよきお手本だと言われています。健康に気をつけられこれからも活躍ください。



また旧制度(平成13年12月まで)の加入者で特例脱退した人も、60歳未満であれば加入できます。保険料は自分が必要とする年金額の目標に向けて、月額2万円から6万7千円の間で自由に設定できます。農業経営の状況や老後設計に応じていつでも見直すことができます。また保険料は全額が社会保険料の控除の対象となり、所得税住民税の節税につながります。保険料の年金資産の運用益は非課税です。さらに将来受け取る農業者年金は公的年金等控除の対象となり、65歳以上の方であれば公的年金等の合計額が120万円までは全額非課税となります。

認定農業者で青色申告をしている方、家族経営協定を締結している配偶者や後継者など農業の担い手となる方には、2万円の基本額のうち国から月額1万円の保険料の補助があります。補助を受けた分の保険料とその運用益を年金として受け取るには、経営継承が必要となります。詳細については九重町農業委員会事務局、両農協担当者へお尋ねください。

- 九重町農業委員会事務局 (76) 3805
- 玖珠九重農業協同組合本店 (72) 1135
- 九重町飯田農業協同組合 (79) 2011

農家のためのQ&A

Q 農地を転用するとは、どのような行為をいうのでしょうか？

A 農地を転用するとは、農地を農地でなくすること、すなわち農地に区画形質の変更を加えて住宅、工場、学校等の施設の用地にしたり、道路、山林等の用地にする行為がこれに該当します。

また、農地の形質には何ら変更を加えない場合であっても例えば道路沿いの畑をそのまま資材置き場の用に供する場合等、人の意志によって農地を耕作の目的に供されない状態にするものは農地を転用する場合に該当します。転用する場合は農業委員会への届け出が必要です。

(「農地の法律がよくわかる百問百答」より)

守ろう！確かめよう！この最低賃金

大分県最低賃金は1時間620円に変わりました。

大分県の事業所で働く人（嘱託、臨時、パートタイム、アルバイトを含む。）に支払う賃金は次の最低賃金を下回することはできません。

大分県最低賃金（地域別）額

時間額620円 平成19年10月20日効力発生

①最低賃金の対象となる賃金は、毎月支払われる賃金であって、通常の労働時間、労働日に対応する所定内賃金に限られます。

したがって、①賞与、結婚手当などの臨時の賃金 ②時間外労働などの時間外割増賃金 ③休日労働などの休日割増賃金 ④精勤手当、通勤手当、家族手当は含まれません。

⑤産業によっては、産業別最低賃金が定められています。

⑥最低賃金についてのお問い合わせは、大分労働局労働基準部賃金室（☎ 097-536-3215）又は最寄りの労働基準監督署にご照会ください。

大分労働局ホームページ

大分県における最低賃金アドレス

<http://www.aitaplb.go.jp/seido/seido04.html>

加入していますか？労働保険！ 10月は労働保険適用促進週間です。

仕事での思わぬ災害や、予期しない失業の支えとなっているのが労働保険です。労働保険に加入することは、事業主の責任であり社会の義務です。労働者を1人でも雇っていただければ、すぐに労働保険に加入を。

詳しくは、最寄りの労働基準監督署、公共職業安定所、もしくは大分労働局労働保険徴収室までお問い合わせください。

大分労働局総務部労働保険徴収室 ☎ 097-536-7095

原子爆弾被爆者二世に対する無料健康診断

対象者 両親、又はそのどちらかが原子爆弾被爆者で、大分県内にお住まいの方

申込み期間 平成19年11月5日（月）～12月14日（金）

申込み及び問い合わせ先

日田玖珠県民保健福祉センター 玖珠保健支所
☎ 0973-72-1150

自死遺児救済援護事業のお知らせ

県では、青少年育成県民会議をとおして自死遺児（自殺により親を失った小・中学校の児童生徒）を対象に入学者・卒業祝、修学旅行費補助等の援護活動を行っています。

受給を希望される方は青少年育成県民会議までお問い合わせください。

問い合わせ 大分県青少年育成県民会議
（大分市大手町3-1-1）

☎ 097-506-3076（内線3075）

労働委員会による

『悩まず どんとこい労働相談週間』

相談週間 平成19年10月22日（月）～10月26日（金）

受付時間 9時～20時（来所の場合は17時まで）

電話相談 ☎ 097-536-3650

来所相談 労働委員会の相談室（県庁舎7階）

ファックス相談 097-506-1788

Eメール相談 a23100@pref.aitalg.jp

問い合わせ 大分県労働委員会事務局

☎ 097-506-5241

個別労働紛争解決制度をご利用ください

～労働者・事業主の皆さんの職場でのトラブル解決を大分労働局がお手伝いします～

大分労働局では、総合労働相談コーナーを労働局企画室及び大分・中津労働基準監督署の3ヶ所に設置して、労働問題に関する相談や関連情報の提供を行っています。

解雇・雇止め・配置転換・賃下げ・損害賠償・いじめ・・・・等の職場でのトラブルでお困りの労働者、事業主のみならずは、まずは、総合労働相談コーナーまで、ご相談ください。

総合労働相談コーナー

大分労働局総務部企画室 ☎ 097-536-0110

大分総合労働相談コーナー ☎ 097-535-1512

西部地域労働講座

（日田市、九重町、玖珠町）開催

開催日時 平成19年11月16日（金）13：30～16：00

開催場所 県日田総合庁舎（日田市城町1-1-10）

対象者 使用者、人事労務担当者、労働者、労働組合員、テーマに関心のある人

参加料 無料

申込期限 11月9日（金） ※募集人員は約50名

申し込み先

大分県商工労働部労政福祉課労働相談・啓発班

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号

☎ 097-506-3352 FAX 097-506-1827

※申込書については、役場商工観光課にも用意しています。

自死遺族のつどい

対象 大切な人をなくされたご遺族

日時 第2回 平成19年11月19日（月）

第3回 平成20年2月15日（金）

14：00～16：00（受付13：30～）

場所 県精神保健福祉センター（大分市玉沢）

内容 数名のグループで体験や気持ちを語り合い、分かち合います。

参加料 無料（事前に申込みが必要）

申込み、問い合わせ 県精神保健福祉センター

相談担当 ☎ 097-541-6290

使用期間の長い家電製品を
使用している皆様へ

使用期間の長い家電製品による火災事故が発生しています。使用期間の長い家電製品を使用するときは、必ず点検を実施しましょう。

心の病を考える「地域学習会」

現在、県内では約3万人の方々、心の病で社会参加ができず入退院を繰り返し、家族ともども苦しく辛い日々を送っています。

効果的な治療法や正しい知識を深め、どうしたら1日でも早く社会参加や社会復帰ができるのかを1人で悩まないで、みんなで考え話し合う学習会を開催します。

日時 平成19年10月29日(月) 10:00~15:00

場所 玖珠町メルサンホール 健康増進室

内容 講演、体験発表(玖珠)、支援センターの紹介(障害者サービスグループ・ラム)

※参加料は無料。昼食は準備します。

問い合わせ

日田あさぎり会共同作業所 ☎ 0973-22-8422

玖珠むつみ会共同作業所 ☎ 0973-72-6306

おおいた教育の日 「日田管内地域協育フォーラム」

学校・家庭・地域の方々一堂に会し、三者が協力して子育てに取り組むために、「子どもたちの夢を育むために」をテーマとして開催します。

入場無料、どなたでも自由に参加できます。

とき 平成19年11月4日(日) 13:30~17:00

ところ 九重町文化センター 大ホール

内容 実践発表(南山田小学校6年生児童ほか)
講演「子どもの夢を育てる家庭教育」(仮題)
シンポジウム

「健やかな子どもを育てるために、地域・家庭・学校はどう取り組めばよいか」

問い合わせ 日田教育事務所 ☎ 0973-23-5125

マイカー点検教室開催

このマイカー点検教室では自動車の簡単な構造及び点検・整備についての講習を行い、マイカーの安全確保及び事故防止並びに経済性についての「点検教室」を開催します。

日時 平成19年11月17日(土)
午前9時30分~12時(受付9時~)

場所 Aコープ玖珠店駐車場

内容 受講者のマイカーを使用しての日常点検(20分程度)

問い合わせ及び申込み先

大分県自動車整備振興会 玖珠支部 ☎ 72-9666

募集人員 先着50台(参加費用は無料)

その他 受講者(1台につき)Aコープの商品券(1000円分)及び「てんけんくんのマイカーハンドブック」を進呈いたします。



女性に対する暴力をなくす運動

毎年11月12日~25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

夫やパートナーからの暴力(DV:ドメスティック・バイオレンス)、セクハラ、ストーカー行為、売買春、性犯罪など女性に対する暴力は女性の人権を侵害するものであり、許されるものではありません。この機会に、あなたやあなたの親しい人が抱えている問題について相談してください。

女性が抱える様々な問題や悩みを解決するための助言や情報提供については

☎ 097-534-8874 【女性総合相談(アイネス)】

月~金 9:00~16:30

(祝祭日は除きます)

女性に対する暴力根絶に
向けたシンボルマークです。



女性の活躍推進セミナーのご案内(無料)

女性の活躍で新しい商品・企画やサービスの提供を、積極性が育まれる活気ある事業所を目指しましょう。

日時 平成19年11月27日(火) 午後2時~4時

場所 ビーコンプラザ(別府市山の手町)

対象者 事業主、人事労務担当者 その他関心のある人(定員100名)

申込み (財)21世紀職業財団大分事務所

☎ 097-538-7755 Fax 097-538-7756

全国一斉

「女性の人権ホットライン」強化週間 秘密は厳守します

日時 平成19年11月12日(月)~11月18日(日)
平日 午前8時30分~午後7時
土日 午前10時~午後5時

電話番号 0570-070-810
(全国共通/大分地方法務局)

相談内容 夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシャルハラスメント、つきまとい(ストーカー)、その他の人権問題

担当者 人権擁護委員、法務局職員

問い合わせ 大分地方法務局人権擁護課
☎ 097-532-3161(内線36)
ホームページアドレス

http://www.jnken.go.jp/oita/oita_index.html

大分地方法務局では、平日8時30分から17時15分まで「女性の人権ホットライン」専用電話にて、常時相談に応じておりますので、お気軽にご相談ください。

今月の 年金相談

日時 10月24日(水)10:00~15:00

場所 九重町役場1階・101会議室

今月の納税

納期限10月31日

【国民健康保険税】

【固定資産税】(第3期)

緊急地震速報 10月スタート!

緊急地震速報は、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)の地域の名前を強い揺れが来る前にお知らせするものです。

震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算します。地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数秒~数十秒前に、素早くお知らせします。

ただし、震源に近い地域では、「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。



緊急地震速報「利用の心得」

周囲の状況に応じてあわてず、まず身の安全を確保する!

- 家庭では頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
あわてて外へ飛び出さない
- 人が大勢いる施設では係員の指示に従う
あわてて出口に走り出さない
- 自動車運転中はあわててブレーキをかけない
ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止
- 屋外ではブロック塀の倒壊等に注意
看板や割れたガラスの落下に注意し、ビルの側から離れる
- 鉄道・バス乗車中はつり革、手すりにしっかりつかまる
- エレベーターでは最寄の階で停止させすぐに降りる
- 山やがけ付近では落石やがけ崩れに注意



このえ 時間旅行

ふるさと再発見 156

地名を歩く 右田あれこれ(10)

九重町教育委員 甲斐素純

見留の神の迫、県道からまっすぐ延びる石段の上には、「日吉神社」がある。拝殿前の文政二年(一八一九)造立の石鳥居の額には、「川上社」とある。元々は背後の河上岳山頂に、祀ってあったという。河上岳には私達の幼少時代東飯田小学校の遠足地でもあった「鳥居原」という地があり、平坦な放牧地・原野があった。これも、川上社に関連する地名と思われる。

系)によると、戦国末期の天正十四年(一五八六)、鹿兒島の島津軍が玖珠に乱入した折、御神体を土中に隠した。のちになつてそれを掘り出し、享保七年(一七二二)神殿を現在地に造営し、再び祀つたという。この時に、日吉社と改めたという。

また明治三十年代編集の『豊西史料』に、「享保年中権現山二於テ鏡一面鉾一本ヲ掘出ス、是川上権現ノ神鏡御鉾ナラン」とある。右の史料にある鉾一本とは、どんな鉾なのであろうか。弥生時代の銅鉾ではないかとも考えられる。

日吉神社の社殿は、棟札にある嘉永六年(一八五三)の建立で、太工棟梁は町田の佐藤左之策である。

同社の近くには、「生目社」もある。近頃朱の鳥居が二基建ち、目印となつている。昭和五十七年に改修された社殿の前には、自然石の文政一〇年(一八二七)正月建立の猿田彦大神の石



日吉神社

塔がある。またその背後には、玖珠川を向いた玖珠三十三観音の一つ、十五番の石仏がある。この玖珠三十三観音の石仏は、江戸時代末期に相前後して造られ玖珠・九重両町の各流域に建立されている。塔身に、「右田貫藏」と刻んである。

この右田は、右田姓ではなく右田に住む貫藏さんが寄進したという意味。それぞれの地名を、名の前に一緒に記すことがあつた。この貫藏は恐らく麻生寛藏のことで、幕末の右田村庄屋であつた。もともとは、見留集落内にある庄屋の屋敷内にあつたものという(現在、立派な石垣が残る)。寛藏の名は、広瀬淡窓の『懐旧樓筆記』にも出てくる。

歳時記

季題

11月号

「紅葉」「霧」

「山茶花」

(10月25日締切)

12月号

「小春」「師走」

「梅擬」

(11月22日締切)



いつもより早く刈り取ります。土曜日は刈り取りです。

今月の季題 秋に関する自由季題

ボセツトは短くさげて今朝の秋
今はもう二人で一尾秋刀魚焼く
今日は生き明日は知らぬ橋を対る
吊橋の弧のゆるやかに秋の風
バスハイク紅葉明りの峠茶屋
秋晴れに孫との演技楽しめり
秋晴れの農機の音のこだまかな
秋の日に孫とメールで時忘れ
吊橋や秋の七色映えるなり
秋来たり食欲が増す皿の数
コンバイン音こかしこ秋の暮
蟻陣のかま上げ怒り睨みおり
コーヒータム葱一杯の蛹雲
畦草を切りて稲刈り待つばかり
飛火してまた一叢の彼岸花

「ボセツトは短くさげて今朝の秋」短くさげてがピッタリ。「今はもう二人で一尾秋刀魚焼く」「今日は生き明日は知らぬ橋を対る」両句とも頭と体を適度に使い、食養生で長生き。「吊橋の弧のゆるやかに秋の風」弧のゆるやかに良い。夢の橋は春夏秋冬、錦秋は特に良い。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を。なお、応募作品は返却しません。

- 原田 勝子
- 伊東 匡子
- 井上 マキ
- 清竹 勇蔵
- 小野十三日
- 穴井久美子
- 湯浅加代子
- 佐藤 修正
- 佐藤 元八
- 赤峰 幸子
- 甲斐 和子
- 玉井多喜子
- 藤澤 節子
- 岩尾 奈加
- 選者 吟

添削がありますのでご了承ください。 広報

幸せになるひこうね



No.141

生きていること

先日、子どもがこんな事を言いました。「ねえ、おかあさん。この世に生まれてくるってすごいよね。人として生まれて、私は五体満足で。感謝しないかね。」
急にどうしたのかと、くわしく聞いてみると、町田知子さんの「17歳のオルゴール」という本を読み、感じたとのことでした。私も読んでみました。町田知子さんは、生まれたときに、脳性小児麻痺とわかり、障がいもち生きています。自分の素直な心を、作文にこめていました。「こんな自分をどうして産んだの?」「こんなにつらいのに生きていけないといけないの?」と知子さんは、おかあさんに訴えていました。生きていくこと、この世に生まれてきたことすばらしいさを知りさんは、だんだんと感じていきます。そして、「おかあさん、私を産んでくれてありがとう。」と作文でつつつていました。知子さんのまわりに、たくさんの方がいます。自分ひとりで生き

ていない。自分のまわりの人に、感謝する日々。
一日でも長く、自分らしく生きることをおしえてくれました。
「私を産んでくれてありがとう。」このことは、私も、いつからか、自分の誕生日に母にかけることばでした。その母が亡くなり、直接言えないけれど、誕生日に心の中で伝えていきます。

「生きる」「こと以上の宝はない。」「命というもの」「一番貴重な宝。」「宝の一日」をどう生きるのか、自分で考え、又、子どもと話し合いたいと思っていました。

みなさんも「生きる」「こと」「生きていること」を考えてみませんか?
さて、はやいものでもう10月。今年もあと2ヶ月になりました。

今年の私の目標は、「一に努力、二に努力、自分自身とだけ努力できたのか?」
いつも反省ばかりですが、「行動を始めてからの反省は活きるが、始める前の観念的な反省は活きない」と言うことばを自問し、又反省。(笑) いろいろな秋、「行動の秋」でがんばりまーす。

隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美



日中の日差しはまだ強いのですが、朝夕は肌寒いほどに冷え込むこともあり、確実に秋の訪れを感じます。

秋といえば食欲？読書？スポーツ？いえいえ、ここ大吊橋では「紅葉の秋」です。これからシーズンを迎えるため渋滞が予想されますので、本庁の職員にも応援をお願いしております。よろしくおねがいします。

吊橋は毎日たくさんのお客様にお越し頂いたおかげで、9月16日に200万人を超えました。また、この日には結婚記念にウェディングドレスとタキシード姿のお客様が橋を渡られました。

本当に笑顔の素敵なお二人。これからも未長くお幸せに。

オープンしてからまもなく、1年を迎えようとしています。忙しい毎日のせいかあっというまに過ぎてしまいました。これから2年目に入っていきます。1年目よりも大吊橋が良くなるよう努力していきますので、ご来場をお待ちしております。(後)

11月

町長と語る
ふれあいタイム

11月10日(第2土曜日)

11月24日(第4土曜日)

午前10時～午後4時(日中開催)

なお、両日とも町長不在のため、10日は教育長(教育長室)、24日は副町長(副町長室)の対応となります。お気軽においでください。

九重“夢”大吊橋

10～11月の受付時間
8時30分～16時30分まで

9月末までの入場者数 2,102,100人

9月の入場者数 184,478人

ももじ

- 学校再編整備計画 2～3
- 九重町平成18年度決算 4～5
- もうすぐ一年大吊橋 6～7
- ニューススクラップブック 8～9
- 県政ふれあいトーク/とちよくれ祭 10
- おおいな団体 11
- 茅葺原根ふき替え 12

- 町内最高齢者訪問/行政相談 13
- 保健/ハート降る 14～15
- こうみんかん 16～17
- 図書館だより 18
- 農業委員会だより 19
- <らしの情報 20～21
- 緊急地震速報/時間旅行 22
- 歳時記/人権 23
- 人の動き/吊橋通信/休日当番 24
- 自然学校 26

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

人の動き

9月1日～9月30日届出分

人口と世帯

人口	11,339人	(- 8)
男	5,370人	(- 6)
女	5,969人	(- 2)
世帯	3,936	(+ 5)

()は前月との増減

(敬称略)

出生

おめでとうございます

あなまえ	性別	保護者	行政区
穴井 夕莉	女	和也	下 旦 三
小田 涼太郎	男	執司	梶 屋
佐藤 百花	女	勝司	相 狭 間

弔慰

お悔やみ申し上げます

あなまえ	年齢	行政区
宇 佐 和 夫	80	松岡台住宅
梅 木 部	82	奥 双 石
亀 井 ア サノ	92	川 西 二
辛 嶋 法 慧	91	相 狭 間
佐 藤 静	83	猪 牟 田
佐 藤 虎 雄	90	桐 木
時 松 廣 喜	82	北 方 下
時 松 幸 男	89	北 方 下
日 熊 政 道	63	木 納 水
日 野 幹 雄	79	川 上 二
湯 浅 英 夫	85	書 曲 二

＝2007年10月・11月休日当番＝

● 病院	月	日	医療機関名	住 所	電 話
	10月	21日	小 中 病 院	塚 脇	72-2167
		28日	高 田 病 院	春日町	72-2135
	11月	3日	武 田 医 院	森	72-0170
			矢 原 医 院	野 上	77-6121
		4日	北山田クリニック	北山田	73-2030
			長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
		11日	玖 珠 記 念 病 院	塚 脇	72-1127
		18日	麻生消化器科内科医院	山 田	72-7100
			友成(町田)医院	町 田	78-8811
		23日	井 上 医 院	患 良	76-2711
	三池循環器科内科医院	塚 脇	72-6101		

● 歯科区	月	日	医療機関名	住 所	電 話
	10月	21日	澤 熊 歯 科 医 院	日田市	0973-22-2900
		28日	アップル歯科医院	日田市	0973-24-7710
	11月	3日	倉 成 歯 科 医 院	玖珠町	72-0450
		4日	石松朗歯科医院	日田市	0973-24-3718
		11日	近 藤 歯 科	日田市	0973-24-6080
		18日	是 永 歯 科 医 院	玖珠町	72-1020
		23日	(日田)相良歯科医院	日田市	0973-24-0580

● 獣 医	月	日	獣医氏名	電 話
	10月	21日・28日	山本 獣医	78-9101
	11月	4日・11日・18日・25日		
	10月	20日・27日	甲斐 獣医	76-3324
	11月	3日・10日・17日・23日・24日		

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141
● 火災の確認は ☎72-5100

備考 大分県中西部農業共済組合 ☎72-3409
休日当番の電話番号(携帯)は 090-5721-8191

オータムフェスティバル開催

10月20日(土)、21日(日)に飯田高原カナディアンヴィレッジで、オータムフェスティバルが開催されますが、21日にはパラグライダー体験教室(要事前予約)も開かれます。あなたも大空へ羽ばたいてみませんか?

詳しいお問い合わせは

カナディアンヴィレッジ ☎ 79-3752

ホームページアドレス <http://www.canaville.net>

平成20年度大分県農業大学校学生募集

新大学校制度の下で、時代のニーズに対応した優れた農業の担い手及び農村地域の指導者等を養成するため、大分県立農業大学校では学生を募集します。

試験種別	募集定員	出願期間	試験期日
農学部	60名	H19年11月9日～ H19年11月22日	H19年12月7日(金)
研究部	10名	H19年11月9日～ H19年11月22日	H20年1月11日(金)

問い合わせ先 役場農林課 農政企画グループ
☎ 76-3804

毎週火曜日は午後6時まで

「ふれあい生活課」の窓口業務時間を毎週火曜日は午後6時まで延長し、各種証明書の発行業務を行っています。※証明書によって発行できないものもあります。事前に電話で確認をお願いします。

問い合わせ ふれあい生活課 ☎ 76-3802

ちょっとひとりごと・・・

●私事ですが、7月から小学生を対象にしたスポーツ教室の指導をしています。指導と言うほどの事は何もできてませんが……。そこで先日、保護者の方から「子ども大変喜んでます。これからぜひ続けてください」と声をかけられました。力不足な指導者というのは、自分でもわかっていますが、やはりそんな風に言われると嬉しくないわけはありません。指導者冥利に尽きるというものです。●現在、少年野球や剣道などはあるものの、各学校単位で子ども達のニーズに合わせた、あらたなスポーツクラブを結成すると非常に厳しい状況です。そこで、年齢性別問わず、様々な種目で運営されるのが総合型地域スポーツクラブ。各学校の児童数は減っても、町が一つになって活動すればまだまだいろんな可能性が残されています。現代の子どもは“外で遊ぶ”時間が減っているとされていますが、その機会を作ってあげるのも大事なことです。いろいろな学校、いろいろな学年の友達と触れ合うことができるスポーツクラブは、子どもたちだけでなく、保護者にとっても非常に貴重な存在になるはず。指導者という立場でありながら、子ども達の笑顔に元気をもらい、子ども達の言動に気づかされ学ぶ部分がたくさんあります。ここにしかない、九重町のためのスポーツクラブができることを、一町民として期待しています。

Naoki-I

地域づくりに頑張っているみなさんを応援します ～地域づくり推進事業補助金～

対象となる事業

地域内の親睦やイベントなどを通じて継続して取り組まれている事業で、地域づくりのために自主的に取り組み、地域の活性化に効果があると認められる事業。

補助対象経費など

事業に必要な直接経費で、会議費や食料費は補助対象外です。

補助率など

補助率は、補助対象経費の1/2以内で、1事業あたり5万円まで、3年間を限度とします。

申請など

補助金を受けようとする人は、申請書(企画調整課にあります)に事業計画書などを添えて提出してください。

募集件数 3件

応募締切 平成19年11月30日(金)

(応募多数の場合は、調整させていただきます。)

提出・問い合わせ 企画調整課地域振興・広報グループ

☎ 76-3807

119番



消防自動車等の 救急走行に対する 理解と協力を!

消防車や救急車は、一刻も早く火災などの災害現場に急行して消火活動を行ったり、また救急処置を行い、速やかに病院へ搬送しなければなりません。

このため消防車両等は、緊急時に迅速に通行するため、道路交通法では「緊急自動車」として、一般の車両よりも優先して走行する

- ことが認められています。消防自動車等の円滑な緊急走行のために皆さん一人ひとりのご理解とご協力をお願いします。
- ★サイレンを鳴らして接近してきた場合は、一般車両は進路を譲ってください。
 - ★交差点付近では、交差点を避け、道路の左側によって一時停止してください。
 - ★高速道路などで本線に入ろうとしている時は、これを妨げないようにしてください。
 - ★緊急走行時にサイレンを鳴らすことは、法令で義務づけられています。
 - ★夜間の緊急走行時のサイレン音に対し付近の皆様のご理解をお願いします。

110 交通安全



平成19年町内地区別事故発生状況(累計、県地)

地区別	人身事故		物損事故	件数計	
	死者	負傷者			
東飯田	0	8	5	22	27
野上	0	13	7	34	41
飯田	0	19	14	140	154
南山田	0	9	8	45	53
計	0	49	34	241	275

(2007年9月末現在)

九重ふるさと 自然学校

目的：有機・無農薬の田んぼづくりを体験することで、トキのすめる里づくりの理解者を増やし、トキの餌場となる田んぼの生態系を保護する。

『トキのすめる田んぼづくり』



『実りの秋』来たる!!



厳しい夏を過ごし、実りの秋を迎えることができました。有機・無農薬の田んぼづくりを体験するために、6月の初旬にトキ子ども大使と地元老人会の手によって、『手植え』されたコシヒカリが、台風などの大きな被害にあうこともなく無事、9月29日に収穫されました。

今回も、6月の田植えと同じように地元の老人クラブ、白鳥会の会員が10名程集まり、子どもたちは手取り足取り教わりながらの作業となりました。集まった白鳥会の会員も今では収穫はコンバインで行うため、カケ干しや手刈りをするのは数十年前ぶりという方もあり、昔を懐かしみながら楽しんでいました。また、はじめは恐るおそる力まを使っていましたが子どもたちでまみるみるうちに刈り取ってしまいました。刈り取った稲は、別に用意されたワラでしばって、

組まれた竹にかけ干しします。しかし、子どもたちは刈り取られた稲をしばる作業に悪戦苦闘。この作業を難にしようとして、かけている間に稲が落ちてしまうため何度もやり直す姿が印象的でした。



一般参加者や飯田小学校の生徒の手によって植えられた稲も、後日それぞれ手刈りを行い、カケ干しされました。10月末には、今回カケ干しされた米をつかった自然学校祭(収穫祭)も行う予定です。『実りの秋』を迎えた、有機・無農薬のカケ干し米、『食欲の秋』もすべこすめで来ています。

一般参加者や飯田小学校の生徒の手によって植えられた稲も、後日それぞれ手刈りを行い、カケ干しされました。10月末には、今回カケ干しされた米をつかった自然学校祭(収穫祭)も行う予定です。『実りの秋』を迎えた、有機・無農薬のカケ干し米、『食欲の秋』もすべこすめで来ています。

